

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
三菱UFJリース株式会社
取締役社長 柳井隆博

(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

コーポレートコミュニケーション部長 村上 圭

TEL 03-6865-3002

アイルランド共和国における風力発電事業への参画について

三菱UFJリース株式会社は、アイルランド共和国における風力発電所の運営を目的として、風力発電事業者であるエヴァレイアー社（Evalair Limited、本社：アイルランド・コーク市）の株式60%を、双日株式会社の子会社であるミライパワー・ヨーロッパ社^{※1}、関西電力株式会社の子会社であるケーピック・ネザーランド社^{※2}、および当社で英国に共同で設立したシャムロック・ウインド社（ShaMrocK Wind Limited、本社：英国・ロンドン市）を通じて取得すべく、このたび、株式売買契約を締結しました。今後、現地当局での手続き等を経て、8月下旬以降に株式取得が完了する予定です。これにより当社は、シャムロック・ウインド社を通じて、エヴァレイアー社の株式の6.7%を保有します。

エヴァレイアー社は、アイルランドで5箇所の風力発電所（総発電容量：223MW）を保有、運営しており、うち、4箇所は既に営業運転を開始済みで、残り1箇所は2018年に営業運転を開始する予定です。アイルランドの固定価格買取制度に基づき、同国の電力卸売市場への電力供給を行います。

当社が海外発電事業に参画するのは本取り組みが初めてとなります。

当社は社会インフラ事業を、4月から始まった中期経営計画「*Breakthrough for the Next Decade*～今を超え、新たなる10年へ～」の中で、重点産業分野に位置づけ、積極的な取り組みを進めています。同事業分野において、本取り組みは4月に発表したドイツ洋上風力発電向け海底送電線事業参画に続く2件目の取り組みとなります。

EU諸国では、各加盟諸国に再生可能エネルギーの促進に繋がるエネルギー政策の徹底を促す動きが加速化しており、今後も再生可能エネルギーは増加が見込まれております。とりわけ高い経済成長率を誇るアイルランドにおいては、今後も高い電力需要が続く見通しであり、本事業を含む風力発電事業の重要性は益々高くなっております。

当社といたしましては、グローバルベースでの低炭素化社会の実現に向けた再生可能エネルギーの普及や安定運用化等を目的としたインフラ事業への参画を通じて、今後も持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

※1 双日株式会社と双日欧州会社がそれぞれ75%、25%出資する英国発電子会社

※2 関西電力株式会社100%出資の蘭国子会社

以 上

(ご参考)

【エヴァレИАー社の概要】

会社名	Evalair Limited
事業概要	風力発電事業持株会社
所在地	Co Cork, Ireland.
株主構成	シャムロック社：60%、その他株主：40%

【シャムロック社の概要】

会社名	ShaMrocK Wind Limited
事業概要	エヴァレИАー社に出資する特別目的会社
所在地	7th Floor, 8 Finsbury Circus London EC2M 7EA, UK
株主構成	ミライパワー・ヨーロッパ (双日株式会社 75%、双日欧州会社 25%) : 48.8% ケーピック・ネザーランド (関西電力株式会社 100%) : 40% 三菱 UFJ リース株式会社 : 11.2%

【風力発電事業の概要】

発電所	5箇所 (基数 97 基、合計出力 223MW)
発電方式	風力発電
売電先	アイルランド電力卸売市場

【出資スキーム】

